

2021年2月10日

各位

東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
株式会社アドウェイズ
代表取締役 岡村 陽久
(コード番号: 2489 東証第一部)
問い合わせ先:
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電話番号 03(5331)6308

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月10日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2021年11月6日付け「通期業績予想の修正に関するお知らせ」並びに「2021年3月期第3四半期決算短信」において開示いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想及び配当予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年3月期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	44,355	824	1,010	525	12円62銭
今回発表予想 (B)	47,200	1,230	1,400	900	21円64銭
増減額 (B-A)	2,845	406	390	375	
増減率 (%)	6.4	49.3	38.6	71.4	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	37,304	197	406	164	4円16銭

(注) 今回発表予想の1株当たり当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を2021年3月期第3四半期の期中平均株数で除して算出しております。

2. 業績予想の修正の理由

2021年3月期第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛に伴う可処分時間の増加による広告需要の高まり等を受け、主力の広告事業及び海外事業において、売上高が好調に推移いたしました。それに伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

主な理由は以下の通りです。

(1) 広告事業

当第3四半期連結累計期間における広告事業において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う可処分時間の増加等を背景に、マンガアプリを展開する広告主(クライアント)からの広告費が増加したことに加え、ゲームアプリを展開する広告主(クライアント)の大型新作ゲームアプリのリリースやキャンペーンの開始による広告費も増加いたしました。また、スマートフォン向け広告サービスの「UNICORN」がマンガアプリ及びゲームアプリの広告出稿の増加に伴い、売上高が好調に推移いたしました。

(2) 海外事業

当第3四半期連結累計期間における海外事業において、中国でゲームアプリを展開する広告主(クライアント)の中国国外への展開強化に伴うグローバル広告配信が増加したことに加え、中国のEC事業者の台湾向けの広告出稿が増加したこと、並びに台湾におけるブランド広告主向けのブランディング広告の需要が高まったことなどから売上高が好調に推移いたしました。

以上の点を考慮するとともに、事業環境及び当社を取り巻く市場環境を踏まえ、2020年11月6日付けで開示いたしました通期連結業績予想を見直し、修正いたしました。

3. 配当予想について

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		2 円 60 銭	2 円 60 銭
今 回 発 表 予 想		5 円 33 銭 (普通配当 4 円 33 銭) (記念配当 1 円 00 銭)	5 円 33 銭 (普通配当 4 円 33 銭) (記念配当 1 円 00 銭)
当 期 実 績	0 円 00 銭		
前 期 実 績 (2020年3月期)	0 円 00 銭	2 円 50 銭	2 円 50 銭

4. 配当予想の修正の理由

当社グループは、株主への利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。2021年3月期の普通配当におきましては、当社の2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績見通し、株主の皆様への継続的な利益還元及び今後における企業価値の向上を目的とする事業展開のための所要資金等の内部留保を勘案した結果、親会社株主に帰属する連結当期純利益の20%の配当性向もしくは1株当たり配当金2円60銭と同額のどちらか高い方を配当の目処として期末配当を実施する方針といたしております。本方針より、現時点の業績予想及び配当性向20%から算出される1株当たり配当金4円33銭が2円60銭より高いため、現時点の普通配当予想は4円33銭といたします。

また、2020年12月7日に当社株式の上場市場が東京証券取引所マザーズ市場から東京証券取引所市

場第一部に市場変更されたこと並びに2021年2月28日に当社が設立20周年を迎えることを記念し、株主の皆様の日頃からのご支援に対する感謝の意を込めて、1株当たり配当金1円00銭の記念配当を実施する予定です。

その結果、2021年3月期の期末配当予想は1株当たり5円33銭に修正いたします。

なお、普通配当金額は配当性向 20%に基づいて算出しておりますので、業績の結果により配当金額が変動いたします。また、新株予約権の権利行使等により株式数が増減した場合には、発行済株式数の変更に従い1株当たりの配当金額は変更されます。

当社の配当方針につきましては、2019年3月期から2021年3月期の3ヶ年においては第1期を除く当社事業年度を基準とした配当性向（当期は第21期であるため、親会社株主に帰属する連結当期純利益の20%）もしくは1株当たり配当金2円60銭のいずれか高い方を基準とする方針としております。ただし、現時点において2022年3月期以降の配当方針は未定であります。

※本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。また、増資や株式分割等の株式数の変動により配当金額が変更となる可能性があります。

以上